

上田市教育委員会 1 月定例会会議録

1 日 時

平成 29 年 1 月 20 日（金） 午後 3 時から午後 3 時 40 分まで

2 場 所

上田駅前ビルパレオ 5 階 上田市教育委員会 第一会議室

3 出席者

○ 委 員

教 育 長	小林 一雄
教育長職務代理者	城下 敦子
委 員	寺島 滋
委 員	北沢 秀雄
委 員	平田 利江子

○ 説 明 員

中村次長、浪方教育参事、小野沢教育総務課長、小井戸学校教育課長、小林生涯学習課長、宮崎人権同和教育政策幹、浅野文化振興課長、滝沢スポーツ推進課長、丸子地域教育事務所係長、清水真田地域教育事務所長、清住武石地域教育事務所長、黒岩第二学校給食センター所長、竜野中央公民館長、倉澤上野が丘公民館長、飯島上田情報ライブラリー館長

1 あいさつ

2 〈報告事項〉

(1) 平成29年度当初予算の概要について（教育総務課）

○ 資料1により小野沢教育総務課長説明（要旨）

平成29年度当初予算編成にあたっての部局の方針、考え方について、学校教育分野では、1つ目として教育環境の整備で、市内の小中学校が老朽化しているなかで公共施設マネジメント基本方針にあわせて計画的な改修改善をすすめていく。次に「第2期上田市教育支援プラン」に基づき、子どもたちの学力向上などに関わる取り組みを行っていく。次にいじめや不登校の課題を未然に防ぐ取り組みが重要であるということである。また、発達障害や特別な支援が必要な子どもたちをインクルーシブ教育という考え方のなかで支援していく特別支援教育を着実に推進する。最後に信州型コミュニティスクールといった取り組みにより、地域と学校が連携して一体となって子どもたちを育む必要があるといった点を掲げている。

生涯学習分野では、公民館や図書館などの社会教育施設について計画的な整備を行う。市内4大学との協働をさらに進めていく。信州型コミュニティスクールを生涯学習の面からも推進していきたい。次に「第二次上田市生涯学習基本構想」に基づく推進、「第二次図書館基本構想」の施設整備を含め検討して進めていく。文化財においては、文化財の保護はもちろん、文化財への理解とその活用の推進を図り、スポーツ施設については、「スポーツ施設整備基本構想」に基づいた計画的な整備を行う。最後に子どもから高齢者までの体力健康づくりの向上といったものを関係団体と連携していくとの内容を掲げている。

○ 質疑

北沢委員

学校教育分野の信州型コミュニティスクールについて、「公民館等を核とした」というところを上田市としては大事に考えていただいたほうがよい。ボランティアに頼るのも大事であるが、この部分を大事にして、どのように組織して制度化するかを考えていただけると継続的なものになっていくと思う。また、「小中学校にICT機器を効果的に導入し」と文章にあるが、この目的として「児童・生徒の学力向上を図るため」とある。学力向上を図るためには授業改善を図るということではよいが、学力向上のためにはICT機器を入れればよいということではないと理解しておいていただきたい。ICT機器さえ入れれば授業改善になって学力向上にすぐ結びつくということではないということは常識的に分かることであると思うが、そのところを誤解がないようにして説明していただければありがたい。

○ 全委員 了承

(2) 学校給食に関する要望書及び署名について（教育総務課）

○ 資料2-1、資料2-2により小野沢教育総務課長説明（要旨）

平成28年12月27日（火）に、上田市役所本庁舎3階第一応接室で、東塩田小学校PTA保護者19人より学校給食に関する要望書及び署名835人分が提出された。要望事項として統合大規模センターの建設は行わないこと、「単独調理場方式（自校方式）が望ましい」とした答申を尊重した学校給食運営方針を再度検討すること、東塩田小学校の自校給食を存続することが要望された。また、平成29年1月13日（金）には、川辺小学校PTA保護者4人が、1,957人分（提出者申告1,967人）の署名を提出した。要望事項と

して学校給食運営方針を再度検討してほしい、川辺小学校の自校給食を存続してほしいという内容である。

○ 全委員 了承

(3) 学校教育関係寄附の状況（学校教育課）

○ 全委員 了承

(4) 平成29年成人式実施報告（生涯学習課）

○ 資料4により小林生涯学習課長説明（要旨）

平成29年1月8日（日）に中学校区を中心に市内7会場で成人式が行われた。該当者数は1,587人であり、出席者数は1,249人であった。出席率は78.7%である。今年度は合併10周年を迎えて全市一体的なプログラムを組み込み、新たな取り組みとして市長のインタビュー含むビデオメッセージを実行委員のみなさんが制作し、全会場で上映した。

○ 質疑

平田委員

落ち着いた和やかな成人式だった。記念品は参加されなかった方には贈っていないのか。

小林生涯学習課長

当日参加された方のみである。後から贈ることはしていない。

平田委員

個人的な考えであるが、様々な状況で来られない、参加したくても参加できないという成人の方ももしかしたらいるかもしれない。後から市役所のほうへ記念品を取りに来られるように今後、検討されてはどうか。

小林生涯学習課長

出席の葉書を当日忘れた方にも記念品はお渡ししている。把握するのは難しいが、みなさんの意見を聞きながら検討したい。

城下委員

記念品がカード入れになったが、反応はどうだったか。

小林生涯学習課長

まだ特には聞いていない。

○ 全委員 了承

(5) 平成29年うえだ人権フェスティバルの開催について（生涯学習課）

○ 資料5により宮崎人権同和教育政策幹説明（要旨）

平成29年2月18日（土）から19日（日）に丸子文化会館でうえだ人権フェスティバルが開催される。「いのち・愛、そして絆」をテーマに、人権に関する資料の展示や講演会

などを通して、市民が人権問題を自らの課題として捉え、考えることにより、人権意識の高揚を図る。内容は、人権作品表彰式、人権コンサート、人権啓発DVD上映会などを予定している。

○ 全委員 了承

(6) 文化振興課寄附の状況（文化振興課）

○ 全委員 了承

(7) 平成28年度シリーズ文化講演会の開催について（文化振興課）

○ 資料7により浅野文化振興課長説明（要旨）

平成28年度シリーズ文化講演会が3回にわたって開催される。第1回は、平成29年1月22日（日）丸子文化会館セレスホールで、講師は歴史研究家の河合敦さん、第2回は、3月11日（土）真田中央公民館大ホールで、講師は気象予報士の木原実さん、第3回は3月26日（日）上田文化会館大ホールで、講師はタレントのダニエル・カールさんをお招きしている。申込みは不要であり入場無料である。なお、スタンプラリーを開催し全ての回に参加された方全員に真田氏グッズを差し上げる。

○ 全委員 了承

(8) 第16回うえだ子ども文化祭の開催について（文化振興課）

○ 資料8により浅野文化振興課長説明（要旨）

平成29年2月5日（日）に丸子文化会館セレスホールで第16回うえだ子ども文化祭が開催される。開場は13時で入場無料である。展示部門には書道、絵画、いけばなの展示、舞台部門にはオープニングとしてダンスや劇、合唱などが披露される。

○ 全委員 了承

(9) スポーツ関係市長表敬訪問者報告（スポーツ推進課）

○ 資料9により滝沢スポーツ推進課長説明（要旨）

第3回全日本女子総合選手権に出場する長野スーパーエンジェल्スのドッジボールチームが平成28年12月1日に市長表敬訪問された。記念品としてドッジボール用空気入を差し上げた。

○ 全委員 了承

(10) 上田市合併10周年記念事業「ともしびと地域の絆」開催について

（武石地域教育事務所）

○ 資料10により清住武石地域教育事務所長説明（要旨）

上田市合併10周年記念事業として「火祭りと氷灯の夕べ」が平成29年2月4日（土）の午後6時から開催される。場所は、武石ともしび博物館及び周辺であり、内容は、火祭り、アイスクャンドル、コンサート、食のおもてなしを予定している。参加費は無料である。

○ 全委員 了承

(11) 行事共催等申請状況について(学校教育課・生涯学習課・文化振興課・スポーツ推進課)

○ 全委員 了承

4 〈その他〉

・ 竜野中央公民館長より公民館だより説明

○ 全委員 了承

閉会